

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や画像検査資料を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや画像検査資料を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

特発性大腿骨頭壊死症に対する転子間弯曲内反骨切り術における矢状面骨切り角度のばらつきと臨床的影響

【研究機関】 愛媛大学大学院医学系研究科

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 忽那辰彦（整形外科 助教）

【研究の目的】

当院で特発性大腿骨頭壊死に対し大腿骨転子間弯曲内反骨切り術を施行した症例の術後Computed Tomography (CT) 画像から、3次元的な骨切り角度を評価し、骨切り角度のばらつきと骨切り角度のばらつきが骨片転位や術後荷重部健全域占拠率に与える影響を検討し、その臨床的意義を明らかにします。

この研究は大腿骨弯曲内反骨切り術における成績の改善に役立てられると考えています。

【研究の方法】

対象となる患者さん：

2011 年 1 月から 2021 年 5 月まで当院で特発性大腿骨頭壊死に対し大腿骨転子間弯曲内反骨切り術を施行した患者さん

利用するカルテ情報：性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、画像検査データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜情報の管理責任者＞ 愛媛医大学医学系研究科整形外科 木下智文

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学大学院医学系研究科整形外科 忽那辰彦
791-0295 愛媛県東温市志津川 454
Tel: 089-960-5343